

「医学統計」終了の一句（川柳）と感想

秋田大学医学部3年生必修科目「医学統計」

2014/07/07～11

1. 計算が 上手くいかずに 今日も9時

馴染みのない統計学の演算は、時にツライものではあったが、統計の基礎的な発想や概念といったものを学べたのは良かった。これは自学ではキビシイ。結果、終わってしまえばそれなりに楽しめました。有難うございます。

2. 先生は 何だかんだと 優しいです

どの検定法を用いれば良いのか、その中でもどの値を利用すれば良いのかなかなか分からず苦労したが、理解できた時の爽快感が気持ち良かった。

3. 帰りたい 気持ちを抑えて タイピング

大変わかりやすい授業でした。僕たちが医師になる上で欠かせない授業だったと思います。有難うございました。

4. いとをかし 医学統計 いとをかし

1週間では完璧に理解することは難しかったが、さわりは理解できた。

5. 課題終え 先生待つて 深夜なる

課題を終えてから先生を待つまでの時間が長く、大変でした。もっとチェックをする側の人数を増やして欲しいです。

6. 他人のと 比較し推敲 遅くなる

自分の勉強不足とか授業で聞き忘れていたりしたところが多くて大変でした。友達のをを見せてもらったり見てもらったりでどうにかなりましたが、これからは気をつけていこうと思います。

7. うちこんで まちがいみつけ うちなおす

統計学がこんなに難しいものだとは思っていなかった。データを打ち込むのも大変だし、統計学的にデータを処理するのも大変だった。将来、論文を書くことがあると思うが、今回学んだ統計学の知識を活かしていきたいと思う。

8. 帰りたい 思わずもれる 心の音

今回の統計実習は、よくわからなかった統計について改めて学ぶことができて良かったが、パソコンの苦手な自分には少し辛いものとなった。でも統計について学べたのは本当に良かったと思う。そして自分がいかに無能であるか痛感させられる一週間であった。

9. 気づいたら 10時過ぎたよ あら不思議

4日目に体調を崩してしまい、最終日に2日分の課題があったため、辛かったです。

10. おねがいです なんでもします かえらせて

解剖よりもよっぽどきつい一週間でした。最長9時過ぎまでかかるチェック待ちもきつかったのですが、なんとんでもデータ入力がかかったです。医学統計の大切さはよくわかりましたが、それ以上に、正しくデータを扱うことの難しさを痛感しました。基礎的な統計処理の能力が私の身についたことを願っています。

11. 難しい テストで点数 取れるかな

授業では統計をあまり理解することができていないままだったので、今回1週間みっちり統計学を勉強して、自分で実際に分析をしてみることで以前より少し理解ができたと思います。木曜日の内容からは難しくとても苦戦しました。テスト範囲でもあるので、もう一度勉強しなおしたいです。

12. あと5分 つもりつもって 数時間

一年次の統計から大分時間が経っていたのでかなり悪戦苦闘しました。先生の巡回もなかなか訪れないので、この実習ではハードさばかりが思い起こされます。とにかく夏休み前の峠を無事超えることができ一安心です。

13. キーボード なめると君の 味がした この川柳 何書けばいいか 分からない

学生生徒の双方に対して今回のカリキュラムはキャパシティオーバーだったのではないかという疑念を抱いた。次年度で学生と先生方の負担が減るようにもう少し課題の量を減らして欲しいと思います。お疲れ様でした。

14. 先生が 圧倒的に 足りてない

医学統計学の演習を通して、相手に正しく情報を伝えるためには必要なデータを要約する、正しいニュアンスの日本語を用いる等、様々なことを考慮しなければならないのだと実感しました。先生方には貴重な時間を割いて沢山のことを教えて頂きました。有難うございます。

今回講義を受けて、学生の人数に対する先生の人数が圧倒的に足りていないと感じました。このことは、学生の講義終了時間が遅くなるだけでなく、先生方に大変な負担を強いることにつながると考えます。先生の人数が足りないことを考慮して、問題数や難易度を調整すべきだと考えます。また、席によって先生のチェックのタイミングが異なり、帰無仮説「最前・最後列の学生と中央列の学生間で医学統計学の終了時間に有意差はない」を仮定して有意差検定を行うと、中央列の学生に比べて最前・最後列の学生の医学統計学の終了時間が有意に遅いといえそうなほどチェックの不平等を感じるため、中日での席替えを所望します。

15. 終わらない いくらやっても 終わらない

医学統計を自分の手で行うことで、将来医師になり研究もするとなるとこのような過程も抜け目なくやらねばならないと思うと難しさを感じました。周囲の学生との能力差も思い知り、一層の努力が必要であることを痛感しました。飲み込みが悪く夜遅くまで残った私に理解できるまで教えて下さり有難うございました。

16. つかれたな 打ってる時間と 待つ時間

問題量が多く見回る教員が少ないという状態での授業で待ち時間が多くなってしまふことに関しては改善が必要だと思った。授業に関しては様々な統計方法および言葉の決まりなどを学ぶことができとても有意義なものになった。

17. お願いです 全部一気に 見て下さい

統計はとても難しい学問だと実感した。

18. つらいけど 分かれば楽しい? 医統計

統計の作業は思ったよりも楽しかったですが、座っている場所によって先生がきてもらえなかったりするの、大変でした。

19. 7時過ぎ 主将の怒り 目に浮かぶ

東医体を一か月切った中で部活に行けないのは、心痛かったが、先生たちも我々のために思っていると思うと、仕方ないなと思った。いかにイライラしないか自分の成長材料が多く見られた。

20. 帰無仮説 データの作成 あゝ無常

医学統計の授業有難うございました。難しかったですが多少は身についたと思います。先生方も 60 人という大人数を見て回るのは大変であったと思います。本当にお疲れ様でした。

21. 有難う メンタル鍛えた 統計学

頑張りました。有難うございました。

22. 梅雨の雨 あな難しや 統計学

医学統計とても難しかったです、大変勉強になりました。

23. やっぱりだ 医学統計 大変だ

医学統計の授業は、課題が多くて大変でした。講義を聞いてから演習だったので、理解しやすかったです。統計の授業の期間をもう少し伸ばせば、夜遅くまで残る必要がなくなって、身体が楽だったかなあと思いました。先生方も遅くまでご指導頂き、有難うございました。

24. いと難し 医学統計 いとをかし

将来的に正しく使用しなければならない統計的手法を、この時期に基礎的な部分だけでも学ぶことができ、非常に有意義な1週間であった。どういう場面でどの解析方法を使用するのか、なかなか一朝一夕の努力では理解しきれなかったが、わからない箇所を自分なりに考えたり、友人と相談することで、解決できた時は達成感を感じられた。今後、自らデータを分析する機会に遭遇すると思うが、今回学んだことを活かしたいと考えている。

25. 過ぎていく ただひたすらに 時間だけ

今回の実習を通して、1年生の時に習った統計の復習になりました。また、実際にどういう時にどういった検定を使うべきなのかを学ぶことができ良かったです。先生の人数が足りなさ過ぎて演習は終わっているのになかなか帰れなかったのがとても辛かったです。パソコンは好きですがしばらく見なくてもいいかなと思っています(笑)。1週間有難うございました。

26. 気が付けば 二十一時を まわった。

こんなに、パソコンと濃密な時間を過ごしたのは初めてでした。月曜日には頭の中は？でいっぱい、説明通りにやるので精一杯でした。けど、日が経つにつれて、すこしずつ自分の頭の中でどんなのやればいいのか少し考えられるようになったと思います。パソコンは苦手で、時間がかかったり、効率良くできなくて、辛いと思ったことも多かったけれど、実習が終わった今では、それ以上のうれしさでいっぱいです。

27. 地頭の 悪さを呪う 一週間

医学統計の授業を受けている色々なスキルが身に付きました！どれもこれも今後の人生に役立つことばかりだと思うのでいかしていきたいと思います！有難うございました！

28. 疲れたな 減らぬ課題に 増える愚痴

お疲れ様でした。

29. ふと気づく 夕日を見てない 一週間

身の回りの科学者が最後は統計を使って処理して論文を書いているのも見てきたので、授業自体には興味があったのですが終わる時間が遅くて、自分の実験になかなか行けない一週間となりました。もっと先生を増やして欲しいです。一週間お世話になりました。有難うございました。

30. 丸一つ ああさびしいな さびしいな

今まで全く統計の見方がわかりませんでした、大まかな見方がわかるようになりました。とても大変でしたが、収穫の多い1週間になったと思います。

31. あと一人 先生多けりゃ ちがうのに。。。

最初の2日間いらした先生がいてくれたらもう少し気持ち的にも楽でした。今回教わった内容はいつか研究などで使うことになったら生かしたいです。有難うございました。

32. 三角筋 ああ三角筋 三角筋

医学統計の能力とともに筋力と精神力も鍛えられた有意義な一週間でした

33. みな思う これはいったい 何のため？

大変だった。いつかためになる時がくると信じて…皆様本当にお疲れ様でした。

34. キーボード 家にいるのに 目に浮かぶ

最初はよく分からないことばかりだったが、5日間朝から晩まで統計をやっていたら、自分が今何をやろうとしているのか何となくわかるようになった。ただ、もう二度と朝から晩までPC実習室に缶詰にはなりたくないと思った。

35. 友達と 絆深まる 五日間

分からない箇所を教えあったり、教えたり。みんなで助け合って、大変な実習を乗り切ることができました。やり終えた時はさすがすがしさを感じました。また、熱意を持って指導して下さいました先生方に感謝します。有難うございました。

36. 有意性 書くときいつも 注意せい

目が結構疲れました。

37. 自らの 日本語できず 苦勞する

1年生の時も統計には苦勞しましたが、今回の統計はさらにレベルが高く、どの検定方法を用いるかを判定することに苦勞しました。1週間終えた今は、初日に比べてうっすら、なんとなく、おぼろげですが統計について理解を深められた気がします。どの検定を使うか、どのように書いたらいいか、殆ど友人のアドバイスをもとに進めていきましたが、珍しく自力で解答することができるのかなりの達成感と充実感がありました。今でも統計は難しい、面倒だ、などというネガティブなイメージは完全には払拭できませんが、前よりは親しみを持ってたという気がします。もらったテキストを読みきちんと理解を深めようと思います。

38. どれなのか 使う方法 わからない

今回の医学統計は統計の基本的な内容を多く学ぶことができたが、あるデータに対し、どの解析方法を使うかが非常に難しかった。データをきちんと読み解き、正しい日本語で文章を書くことがいかに重要で難しいことかそればかり感じていた。チェックをもらうときも日本語がきちんとない点を多く指摘され、自分の日本語表現の甘さをよく痛感した。医学統計は医師になった後でも非常に重要である。今回の医学統計はその意味では非常に重要であったと思う。

39. 統計学 ストレスフルで もうハゲそう

医学統計は先輩方から聞いていた通り大変だった。データを見てどの操作を行えば良いかわからなかったが、周りの人と協力しながら進めることができたので切り抜けられたと思う。今後はうまく統計を使いこなせるように勉強したいと思う。

40. チェック時に 何度も何度も 棄却され

噂には聞いていたが、医学統計は大変だった。今回学んだことをしっかり復習して今後に生かしていきたい。

41. つらかった 先生たちも つらかった

今回の、医学統計の実習を受けて、第一に普通の座学の授業と違って、9時過ぎまで残って勉強するという

一週間が続いた。正直、とても辛かった。前日の疲れが取れきれぬまま次の日が来る、そんな一週間であった。しかし、よく考えてみた。先生方はもっと辛いのではないか。私たちの場合、この苦行は一週間で終わるのに対し、先生方はこれが二週間も続く。そんなことを思ったら、先生方が時間を割いて丁寧に教えて下さったことを一つも無駄にすることなく、一つでも多くのことを吸収し、将来論文を読んだり書いたりするときに役立てたい、そういう思いで実習に取り組みました。

42. 静けさや 部屋にしみいる 入力音

本日は松尾芭蕉が山形県の立石寺でかの有名な句「静けさや 岩にしみいる 蟬の音」という句を詠んでからもうすぐ325年である。上の句はそれにちなんで、である。この芭蕉の句には面白いエピソードがある。なんと面白いことに、このときに芭蕉が聴いた蟬の声の主がアブラゼミなのかニイニイゼミなのかという論争が明治時代に勃発したのである。斉藤茂吉と漱石の弟子・小宮豊隆が激しく議論を繰り広げたのである。結局、この論争は意外な形で終結する。芭蕉がこの句を詠んだ7月13日(新暦)にはアブラゼミはまだ鳴いていないということ、医師であった斉藤茂吉が調べ、そして負けを認めたのである。このことをのちに茂吉の息子の北杜生は負けず嫌いの斉藤茂吉がその生涯で唯一負けを認めたことだった、と著書に書いている。この話を聞いて私が思ったのは、現代においてアブラゼミは7月の上旬でも鳴いているじゃないか、ということだった。おそらく地球温暖化などによる環境の変化でアブラゼミの羽化する時期が明治の世とは変わっているからであろう、と推測している。

前置きが長くなって申し訳ない。私はこのような推測に統計的手法は非常に有効な武器であると考えている。アブラゼミの羽化の話だけではない。世の中のあるとあらゆることを統計的手法は検定してしまうのである。普段無感動な小生もこれには驚きを禁じ得ない。もちろん、統計的手法が万能ではないことも理解しているつもりである。しかし、根拠に基づいた医学という世界においては非常に強力な武器になるということは誰しもが納得するところではあるだろう。この1週間、村田先生をはじめ岩田先生、前田さん、藤田先生にはときに厳しく、ときにやさしく統計というものを指導して頂いた。改めて学術の世界における統計的手法の魅力を再発見できたことと思う。このことにこの場を借りてお礼申し上げたい。有難うございました。

43. t検定 対応のある t検定

あな悲し 一個しか見ない 教授かな

将来医師となり論文を執筆する際に味わう苦しみをこの1週間で味わったと思えば救われる気がする。今後医学論文を読む際に、根拠となるデータを今回培った統計の力を用いて、果たして有意性があるかどうか検討していきたい。夜遅くまでレポートのチェックをして頂き有難うございました。

44. 心から 先生たちを 待っている

そもそも課題が難しく、正しい結果を導くのに時間がかかった。その上、タイピングの技術も未熟なので、先生が回ってきたときにまだ課題を完成させられず、ずるずると長くなっていったのが印象的であった。

45. 五日間 画面見続け 目が痛い

まず一言目としては、すごく疲れたなーというのが感想です。毎日のように7時過ぎとか迄粘って、パソコンとにらめっこして、勉強し続けたなと思います。そのお蔭で、どういように文章で自分の理解したことなどを表現したら良いかななどを、日々の友達や先輩との会話の中でも感じることができました。また、正しい数値結果の重要性についても学ぶことができました。この統計の技術を使うことになる日は、何年後になるかわかりませんが、その時にはしっかりと有意性などを理解し直しながら、丁寧に統計データを駆使していきたいなと思いました。

46. いつかかん ずっと画面と にらめっこ

統計の実習は大変でしたが頑張りました…。先生方ご指導有難うございました。お疲れ様でした！

47. 打ちすぎて 右手がなりそう 腱鞘炎

辛かったがとても有意義な実習となった。データの要約の大切さを一生忘れることはないと思う。

48. わたしには はやいタイプは むりでした

5日間パソコンを使うことは今までなかったので、慣れていなくて大変だったのですが、きちんとできたときには達成感があり、良かったです。これからも今週学んだことを生かして勉強したいです。有難うございました。

49. 有意義で 有意差のある 五日間

とても大変でした。膨大なデータを打ち込んだり、やり方がわからなかったり、先生がなかなか来なかったり、やり直しになったり・・・また授業で22時まで残ったのは初めてでした。でも、OKがもらえた瞬間は今までの苦労も吹き飛ばすようで、とても嬉しく達成感もありました。また先生方朝から夜遅くまで立ちっぱなしで休憩もなく、本当に大変だったことと思います。ここまでやってくれる科目は他にないでしょう。有難うございました。

50. あなからし 回帰分析 いとわろすwww

非常に楽しい医学統計の時間が終わってしまうと思うとすごく残念です、本当に有難うございました。

51. 遠くなる 帰りがどんどん 遠くなる

統計疲れしました。感想終わり。

52. チカチカと 光るパソコン 目に悪い

川柳にも書きましたが非常に目が疲れ、頭が痛くなる実習でした。完全に詰込み型でしたが、最終日の今日は初日に比べればずいぶんSPBSの扱いに慣れたと思います。先生によって若干文体へのこだわりにはありましたが、お蔭で結局何を書けばいいのかというのを把握できました。できることならば演習問題の数だけ生徒のもとをぐるぐる周って頂きたいとこでしたが、お世話になりました。

53. 頭いたい 医学統計 目も痛い

1週間の短い間の医学統計の授業でしたが、1週間だと思えないほど盛りだくさんの授業でした。普段統計に触れる機会がないので貴重な体験になりました。統計方法も沢山あり、今回の授業だけで覚えきれませんが、将来使う機会があったり、近いものだと統一あるいは国試にもでると思うのでしっかりと復習したいと思います。

54. 指痛い 心も痛い 帰りたい

医学統計は、なかなか終わらずとても苦しかったです。でもこのあと将来使う可能性を考えたら、やはりこの一週間は大切な時間であったと思いました。自分の論文や研究成果の発表などにガタガタな統計が使われていたら笑いものにされるでしょうから、せめて基本のことだけでもしっかり復習したいと思います。川柳を考えるのは楽しかったです。有難うございました。

55. 膨大な 数字の入力 おわらない

膨大な数のデータ入力を初めてして、タイピング力と集中力がついた気がしました。短時間にこんなに数字を見たのは初めてでした。医学統計は想像以上に難しく、時間がかかって大変でした。先生たちもお疲れ様でした。

56. それぞれの 数字の持つ意味 難しい

研究配属でほんの少しだけ有意差検定に触れる機会があったが、それとは比べ物にならないくらい深く統計にかかわって、知識をつけられて良かったと思う。今後、何かしらの場面で今回習った統計を使う機会が出てくると思うので忘れないようにしたい。

57. 疲れたな しんどい統計 もういない

1週間を通してずっとパソコンと向き合って本当に疲れしました。もうやりたくありません。

58. 言えるかな 統計好きだと いつの日か

やれどもやれども統計は難しく、この1週間で習ったことの半分すら自分の中でかみ砕いて落せている気がしません。必ず将来必要になることは十分わかっているのですがやはり難しいです。パソコン恐怖症になるくらい長い時間パソコンの画面に向かい続けることはこの先もなかなかないと思います。良くも悪くも一生忘れられない1週間でした。

59. めがいたい あたまもいたい つかれたなあ

あまりパソコンを使う作業に慣れてなく、Excelなども使い慣れていないので何をすれば良いかなかなか理解するのに時間がかかりました。でも周りのみんなや先生がたと話しているうちに、何をすれば良いのか段々わかってきました。計算方法の違いについてまだ完ぺきな説ができる自信はまだないですが、復習してわかるようになりたいと思います。疫学研究などで活躍する医学統計は、将来的にとっても役に立つ知識だと思うので、この一週間集中して取り組めて良かったです。

60. パソコンを 開いて思ふ 悲しさか

今後将来医師として理解しておかなければならない内容だと思い真摯に授業に取り組めた。完璧に理解できたとは言えないかもしれないが、これから先論文にぶつかっていくにその礎となるような根幹の部分は作れたように思える。

61. しばらくは 見なくていいです キーボード

正直まだまだ理解できていないと思います。短期間ということもありましたし、もう少し自分の中で噛み砕く時間が欲しかったかな、と思います。来週の実習の間に少し復習しておきたいです。自分のミスがはっきり見えてくるのは結構すっきりしました。僕は将来的に研究の方向も考えてないわけじゃないので、テストのためというのではなく、自分のために知識を深めたいと思っています。ただやはり、こんなに長時間パソコンに触れている時間もないので疲れたというのも事実です(笑)。土日はゆっくりしたいと思います。

62. 2時間も 待てど暮らせど 来ぬ人(先生)を

私にとって統計は難しく、大変でしたがとても有意義な勉強ができたと思います。演習問題が終わって先生のチェックを待つだけの時間が後半は長くなりました。来年の医学統計の時には、チェックする先生の増員や、チェック方法のさらなる改善などがなされることを願います。膨大な作業のなか丁寧に教えて下さった先生方には感謝しています。有難うございました。

63. コンマ付け 模倣と危言 参るなあ

有効数字のやり方が悪かったり、きちんと式を理解できていなかったりして他の人のレポートを真似したと思われてしまいましたが、なんだかんだ自力で頑張りました！

2014/07/14~18

64. パソコンを 壊すことなく 無事終了

授業中、何回もパソコンにパンチを入れそうになったことがありましたが、どうにか実習を終わらせることができました。お世話になりました！

65. ドヤ顔で 帰るあいつを 棄却したい

一週間では学びきれない、というのが正直な感想だ。まだまだ理解が曖昧な部分は多い。統一テストもあるので授業の復習もしっかりしつつ、各検定法、分析法についても理解を深めていきたいと思った。何とか終わって安心した。早く夏休みを満喫したい。有難うございました。

66. なつやすみ ああなつやすみ なつやすみ

先生によって必要な部分が全然違って、ある先生に訂正して足された部分をほかの先生に見せるといらない

といわれることがあった。そういうことは来年からなくなって欲しいと思った。授業自体は判り易く良かった。

67. 解いたけど 対数変換 し忘れる

医学統計はとても大変でしたが、久しぶりに頭をフル回転できて、良い脳トレーニングになりました。

68. 端の席 先生方に 棄却され

端っこの席にはあまり先生が廻ってこないように感じました。人は自分ばかり不利なように感じてしまうこともあると思うので、本当はそうでもないかもしれませんが…。前→後→前の順まわる先生もいらっしやいましたが、そうすると平等でないように感じたので、できれば前から後ろまで行ったら一番前に戻ってきて頂けると有難いです。統計の授業の中身は思っていたよりも面白かったです。もともと数学が好きなのもあります。将来はこの1週間先生方に指導されたことを思い出して、統計的に間違いのない医学論文を書けるようになりたいと思います。

69. ムラタさん イワタさんだけ ぼくオワタ

医学統計はとっつきにくいと感じたが、理解できれば便利で楽しいものだった。臨床の現場でも統計結果を扱うことが多いと思われるので、勉強する機会を頂けて良かった。

70. 長かった 統計終わり 夏休み

自分の理解力のなさを再確認できた1週間だった。最後の方は理解してきたが、これを一度の説明だけでは自分のものにする能力はなかった。

71. 書き直しても 書き直しても パスの山

統計の実習を通して、統計の言葉の使い方に慣れたと思う。様々な検定があり混乱することが多かったが、もう一度時間を取って頭の中を整理したい。

72. 地獄見る 覚悟で来たから 救われた

辛かったけど、9時には帰れないという最悪の状況を想定しながら登校していたお蔭で乗り越えられました。ひたすら統計をやっていた1週間、これだけやったのだから自分の力になっているのを願うばかりです。

73. いちっさん しーごーろくなな はちきゅーじゅう

人生でここまで数字と向き合った一週間はない。そして良く吟味しないと見た目の数字で人は惑わされてしまうことも実感をもって認識した。基本的なことだが、主語、述語、副詞、形容詞を文章中にどう配置するのか考えたり、一番言いたいことを前に持って来たり、日本語の使い方について改めて難しいと感じた。

74. タイピング 苦手な僕には 鬼の所業

心なしかタイピングが速くなった気がします。

75. 頑張った 私のレポート 棄却され

一年生の時の統計は正直言うと、あまり得意ではなかったのですが、この一週間乗り切ることができるか不安であったが、村田先生の実習前の講義をしっかりと聞きメモをとって自分なりに整理することで、自分で考えながら演習することができました。言葉の言い回しや慣れない単語で少し戸惑うこともありましたが、終わって見た今、ためになったなと感じます。

76. もしかして 今日で統計 おわりなんじゃないの～

先生方の厳しいご指導のお蔭で少し統計が判りました。最後の2日はだんだんその前の日にやったことが利用できるようになって、ただ苦痛な水曜日までだったのに、木曜日と金曜日はかなり面白かったです。かなり知識が増えた気がします。ただ、村田先生は聞かれたことをしっかり理解していることを示して答えればチェックを下さったのに、もう一人の先生はひたすら、何で？何で？何で？ それはどういうこと？それはどういうこと？それはどういうこと？としか聞かれず、どうすれば良いかこちらも判らなかつたです(カミツキガメ

を飼っていて書類送検されたお笑い芸人ドブロック風)。

77. チェック後の 解放感と しみるお茶

統計の授業大変でした…。待ち時間がすごく長くて大変というお話でしたが、それよりも問題の量の多さが堪えました…。1年生の時よりも具体性を持って、どんなときに統計を使うのか、判ったような気がしますが、複雑なケースが多くて、いつどんな時に、どんな統計を使うのかが今一つしっくりきていません。統計を使うと、正しいように聞こえますが、基本は「確率」であり、帰無仮説の考え方など、いつもとは違う考え方で考えるので、すごく疲れました。自分が研究をして、いざ統計を使うときに困ることがないようにできたら良いなと思います。パソコンをずっと使うという機会もなかなかなくて、大変でしたが、いかに作業環境管理が重要かというのも思い知らされましたw。チェックがないと不安で、疲れますが、チェックを抜けるとすっきりです。チェックに自分の気持ちが委ねられて疲れてしまいましたw。統一は易しくお願いします！ 頑張っ勉強しますのでっ！！ 先生もお疲れ様です！

有難うございます

78. 平均値 いやちょっと待て 中央値？

一週間ご指導頂きまして有難うございました。実習が始まって直ぐの頃は、講義内容をメモしても自分の理解が追い付かずなかなか進行状況が思わしくありませんでしたが、日を追うごとに論理の流れを把握し、自分なりに考えてレポートを作成することができました。また、先生が講義で何に重きを置いているのか教えて下さったため、配布資料中のエッセンスをいち早くくみ取ることができました。先生の間でチェックする項目がまちまちだったりなかなか巡回してこなかったりしたのは今となっては思い出です。実習中は配布資料を読み返すこともでき、隣の学生と相談することもできましたが、統一ではそうもいかず、まだ全ての理論・概念を完璧に頭に叩き込んだわけではないので、夏休みを使って勉強したいと思います。

79. だんだんと 日を追うごとに わかったよ

初日は右も左も全然わからなかったのですが、今日の演習を終えてみると自分たちで考えて、楽しみながら問題を解くことができました。将来論文を書く機会があるかもしれないので、このような検討方法は恥ずかしくない程度に忘れずに覚えておきたいものだなと思いました。

80. パソコンの 画面の向こうに 夏休み

これが終われば夏休みということを中心に心を支えにして頑張れました。有難うございました。

81. パソコンが 好きになったよ ありがとう！

私はもともとパソコンが苦手で、医学統計の実習がかなり大変だとも聞いていたので、実習が始まるまでは長いことかなり憂鬱でした。しかし、いざ実習が始まってみると、村田先生の始めの講義は判り易いし、友達もたくさん助けてくれて、何とか実習を乗り切ることができました。むしろ、統計ってほんとは面白いんだなと、とてもいい発見ができて良かったです。初めてパソコンの授業が楽しいと思えました！

82. 寒い部屋 飛出し明日から 夏休み

数学の証明やエクセルがもともと好きだったが、この1週間の実習内容は複雑な作業が多く大変だった。でも、単純にはいかない「医学・医療」を計算しているのだから、長時間を要するのは当然だと思った。また「医学部は理系だが文系要素も必要」とよく言われるが、それは統計にも言えることだと思った。ソフトを用いて正確な数値を叩き出したとしても、それを判り易く表現する能力がなければ相手には伝わらない。この1週間で学んだことも生かし、筋の通ったわかりやすい説明ができる医師になりたいと思った。最後に、長時間にわたって根気良く指導して下さいました先生方に感謝申し上げたい。

83. 「帰りたい」 それを許さぬ 医学統計

パソコンが苦手なのでこの1週間乗り切れるか不安でいっぱいでしたが、先生の説明を聞いたりプリントを読んだり、そして何より周りの友達にかなり手助けしてもらったことで無事に終わることができてホッとしました。夜中11時までかからず帰れて良かったです。

84. 気をつける Pが小さいなら ログをとる

医学統計は大変だと噂で聞いていたが、やっぱり大変だった。初めはエクセルの使い方すらまならなかったもので、苦労した。講義やプリントなどで書かれている注意点などはしっかり考慮しないと何度も再チェックになるので、ちゃんと人の話は聞かなきゃなあと思った。あと、困ったことがあったら周りの友人に沢山尋ねると新しい発見があるなあと感じた。

85. 嗚呼嫌だ もう懲り懲りだ 統計は

これからの学習態度を改めようと思えるほど衝撃的な授業だった。毎日の拘束時間もさることながら、先生方の熱心なご指導のお蔭様で、決して動じることのない忍耐力を身に付けることができたと思う。自分で表現を考えること、自分で正しい統計方法を選ぶのか決めること、自分の力で正解を導き出すこと、とにかく自分一人で課題に挑む姿勢を教えて貰えた。

86. 統計は OKのために 調整す

今回の医学統計で、日本語の難しさを実感しました。将来、患者さんを相手にしても研究内容等まで判り易く伝えられるよう、今回学んだことをしっかり復習します。SPBSって本当にすごいソフトだなと思いました。きちんと使えば、必要なことが全て判る。演習内容は難しかったけど、やっていることの意味がわかって値を説明できる今の演習直後の状態を、いつでも思い出せるようにしていきたいです。

87. むずかしき 統計学び 達成感

月曜日から木曜日まで、村田先生の講義を聞いて、理解してその日の演習はできていたつもりでしたが、最終日の総復習になった途端、最初は頭が白くなってしまい、焦ってしまいました。プリントを振り返ったり、解析方法の要約を参考にして、徐々に講義を思い出してきて、最後には演習問題を解くことができ、大きな達成感を感じています。最初に解析方法を考えた人は本当にすごいなど、講義を聞きながら、また演習しながら考えていました。今回、基礎配属で読んだ論文にでてきた統計方法が講義、演習の中で何度かでてきて、正直その論文を読んだときにはいまいち理解できていなかった部分まで理解することができたので、とても嬉しいです。もう一度その論文を、今度は統計を理解した上で読みたいと思います。すごく頭を使う1週間でしたが、理解できて楽しかったです。

88. 疲れたよ 二度とやらない 統計学

詰込み型でしたが、すごくためになりました。有難うございました。

89. 統計で 進む理解度 眼鏡の度

数値の羅列の中で統計的な処理を行うと見えてくるものがあることが分かった。今後の社会生活で数値の裏にはこのような作業があり、また逆にこのようなことを行っていない数値は信用ができないということをおきたいと思った。

90. 朝起きて 統計終わって 夜は寝る

医療統計の演習はとてつらい作業が多かったが、将来論文を書くときには必要不可欠な事柄がとて多かったので、学んだことを忘れないようにしたい。

91. 統計で 心を 修める

統計は集めたデータを理解しやすい意味のあるものに変えていく作業の繰り返しで、もっと作業に慣れれば面白いのだろうなと感じました。SPBSという統計ソフトは慣れれば使いやすく機能が充実しており、もし今後研究棟を行う際にも利用したいと思いました。使う統計方法の違いにより結果が変化してしまうので、世の中に広告や調査として溢れている様々な統計量も解析方法などに疑いを持って接した方が良いと感じました。

92. 帰無仮説 疲れすぎて キム仮説

今後出てくるデータに対してとても厳しい目で見られそうです。有難うございました。

93. 帰無仮説 脳内変換 キム仮説

統計の用語は聞き慣れない言葉が多く、帰無仮説が韓国のキムさんが考案した考え方（キム仮説）かと思いました。一週間大変勉強になりました。有難うございました。

94. カッコいい 統計うまく 使えたら

統計はどの検定を使うかの判断をできるようになって、細かい交絡変数や条件も正確に決めることが大事なんだなと思いました。自分が何十年後かに症例報告するような時には、統計学で学んだことを生かして、誤用などしないように気を付けたいと思います。

95. 統計学 習った言葉 帰無仮説

一週間有難うございました。とてもためになりました。

96. 病院の 実習レポート 出してない

PC やってたら実習レポート出してなかった。疲れた。

97. お腹すく その頃教室 すいている

休憩入れずにぶっ通しでやっていたら、どんどん余計にスピード気力ともに落ちていきました。

98. 帰無仮説 パーセンタイル 中央値

今まで生きてきて一番文字を入力した一週間でした。

99. なんかい ロジスティック 回帰分析

基礎配の時には、統計のことがよく判らないまま論文を読んでいた。論文を読んでいた、周りの話を聞いたりして、統計は大事だなと感じていたので、勉強できて良かったです。厳しい基準でありながら、判り易くご指導頂いたので、（まだ誤解している部分はあるかもしれませんが）医学統計の基礎が判ったと思います。有難うございました。

100. 基礎配は たのしかったな もどりたい

統計はとても大変だったが、これから医者になる上で、絶対に必要になると思うので、統一試験の勉強も頑張りたいと思います。

101. 後半は 一本満足 懐に

疲れました。この統計の授業を1年から恐れてきたので終わってホッとしています。タイピングが早くなりました。先生たちも遅くまでお疲れ様でした。

102. 入力を するのが一番 大変だ

幸いデータ入力に係わるミスを起こすことはありませんでしたが、計算し始めてから数値を訂正するのは大変そうでした。基礎配属を挟んで授業から時間が経っていることもあり最初はどうすれば良いのか判らない点もありました。しかし最終日には何をすれば良いのか判るようになった（勿論足りないところもありましたが）ので、このあとの夏休みで使いこなせるようにしたいと思います。

103. 終わらない ああ終わらない 終わらない

もう二度とやりたくないです。

104. 統計が 終わればすぐに 追試だよ

すぐそこに迫ってるので、頑張ります。

105. 片手上げ 片手で作業 マスターす

時間を有効活用するため、左手は挙げ続け、右手のみで次の演習の表を打ち込む。結果両腕が常に疲労していた気がします。ただ、先輩やAクラスの人たちから統計辛いと聞きすぎたせいで想像より辛くなかったです。1周廻って「楽しいかも」と思い始めていた自分が怖い。

106. ありがとう この恩いつか 返します

5日間、ずっと一緒にいました。二人の間にはいつもディスプレイがありました。今になって振り返ると、この5日間はとても充実していて、常に今まで知らなかったことの連続でした。ですが私が彼（＝医学統計）について語ることは多くはないでしょう。私が彼について一方的に知識を得るだけで、彼は誰が自分のプログラムに触れていようと関係ないのですから。将来、また会いましょう。あなたといることで、私は成長できます（専門医取得時）。最後に遅くまで丁寧に指導して下さいました先生方、助けて下さった友人に御礼申し上げます。

107. つかれたよ 早くしたいな スイカ割り

医学統計が終わって夏休みで本当に嬉しいです。夏と言えば、スイカに花火に、トウモロコシに、夏練に、太陽の下で夏を満喫したいです！！ずっと座っているのは大変でしたが、夏休み前のクライマックスとしては達成感が高くとても良かったと思います。パソコンは苦手でしたが、周りの人の助けや先生たちの指導の下何とか乗り切れました。心なしかタイピングが早くなったような気がします。この調子で統一の勉強を頑張りたいです。

108. 肩痛い カタカタカタカタ 肩痛い

最初は全く分からなかった医学統計ですが、講義を聞いたり演習をしていくうちに少しずつですが理解できたように思います。ですが、最終日はどの演習でどの統計を用いれば良いか判断するのが難しく苦労しました。病院実習で回った科で先生が、統計の授業は難しくて当時は判らなかったけど、将来論文を書くときに絶対必要になると仰っていました。この1週間で学んだことを無駄にしないで将来役立てたいです。

109. クーラーの 真下は寒い つらかった

3年生で医療統計を実習したことで1年生で習った統計の活用の仕方が漸く理解できた気がしました。毎日毎日、プリントを読みながら表のどの数値を使えば良いのか、どれを記述すれば良いのか悩み分からないことばかりで大変でした。統計では有意という言葉が非常に重要であると言うことをすごく感じました。論文を書くのは大変なことだと思いました。エクセルで数字を打ち込むときに、途中でズレてしまっていた時に感じる絶望はなかなかのものでした。

110. 統計を 学んで明日から 夏休み

辛い1週間でしたが、学ぶことは多くありました。将来、統計を使うことがあれば今回の実習で学んだことを役立てたいです。

111. 卓球が 毎日できた 1週間

普段こんなにパソコンと向き合うことがないので、精神的にもとても疲れしました。基礎配属（形態解析学講座）で、自分で研究をし、データを纏めたり、統計したりしましたが、その時にはまだ統計の知識がなかったので、先生に沢山のアドバイスを頂きましたが、理解できなかったものも多かったです。それが今週の授業で理解でき、良かったです。基礎配の前にこの実習があれば、もっと良い論文を書けたかもしれません・・・。

112. つらかった ひじょうにつらい つらかった

今回実習を通して、毎日非常に頭を使って疲れた。できれば、もうやりたくないが、医者として生きていくうえで必要なことだから、今後も頑張っていこうと思う。

113. 帰りたい 外見て願う 流れ星

とっても疲れしました。帰るころにはいつも夜で心から疲れていました。でも、せつかく5日間学んだ統計なので将来、どこかで活用できたら良いと思います。有難うございました。

114. ゼロゼロゴ その数字だけ 覚えてる

いざ計算結果を出してみても、それについて追求されると上手く言葉で説明できず、統計過程、結果を言葉にするのは難しかった。

115. 二日酔い 死ぬかと思った 最終日

大変な作業もありましたが、統計の技術を学ぶことができました。

116. 先生と 理解するまで 議論する

医学統計の演習を1週間おこなったのだが、こんなに頭を使って有意義な時間を過ごせたのは良い機会であった。村田先生の独自のプログラムを使い統計を学んだが、判り易く、また、一つ一つ理解しながら進めることができた。先生の講義を通して統計が将来的にとっても重要であることも認識することができた。今回学んだことを生かして、将来の役に立てたいと思う。

117. とうけいは むずかしいけれど たいせつだ

最初は本当に自分が何をしているのか、また何をすれば良いのか判りませんでした。しかし日が経つうちに少しずつ単語の意味が理解できるようになってきました。将来どれ位この統計が役に立つのかは判りませんが、色々な意味でこの一週間はとても自分を成長させてくれたと思います。

118. 一学期 この一週間で 3割じゃ

恐らくこの一学期は環境保健公衆衛生の授業が3割、その他基礎配属等が三割、そしてこの統計学講座はそれらに匹敵する位の大変さであったと思いました。せっかくやったのだから、あわ良くばこの統計学講座で学んだことがこの先の将来で有用になることをお願い。

119. ヤ行では 成らぬものだな 夜業には

医学論文を書く上でも、読む上でもまず、必須となる基本的な医学統計の考え方を理解できたので、この1週間は良い時間であったと振り返ることができる。しかし、この1週間だけでは、それぞれの統計解析の基本をSPBSに沿って演習を解くという形で学んできたため、数学的にそれぞれの解析方法がどういった理論で成り立っているのか、またその解析方法を用いる際、どれだけ信用性や妥当性があるのかと云ったことは曖昧なままになっている部分が多い。この実習をきっかけに統計の知識を教科書などを読み深めていきたいと思う。

120. カタカタと パソコン室は 泣き止まない

統計結果が出ても、それを文章にするのが難しいと思った。何度も書き直しをしていくうちに自分が今何をしているのか判らなくなった。統計で重要なのは根気強さなのだと良く判った。

121. パソコンで 日に日に感じる ドライアイ

コストは高かったけれど、それに見合うリターンがあった筈。医学において統計は欠かせないものであるのは周知の事実であるが、それを使って統計値を出すことができなければ、統計によって報告された情報を正しく読み取ることもできないのではないかと思う。そのため、実際に統計ソフトを使用して統計値を出すことは、とても有用なものである筈だ。将来的医学の道へ進むとき、日々得られる様々な情報を正確にキャッチできるようになりたい。

122. 終わっても チェック待ちで 帰れない

医学統計の授業は数値を多く扱うので少しのデータの打ち間違いで全てのデータに影響が出ました。普段から見ているデータは様々な計算がなされていたのだと知り、データの大事さが良く判りました。出したいデータを出すのが大変だったのでこれからはデータを大事に吟味していきたいです。

123. 統計の 深さをした 五日間

今回は計算ソフトを使った統計の方法を学んだ。将来、医学研究をする際には今回のSPBSを使用して論文

を書きたいと思った。

124. 頼むから 正規分布 してください

統計には正確な文章、表現が要求されることが分かった。正確な文章を書くのが大変だった。また何時間もPCを見つめているため、とても目が疲れた。しかし、多くの統計手法を実践的に学ぶことができたことは良かった。授業プリントも各統計手法をどのような場合に用いるか分かりやすく書いてあったので今後も参考にしたいと思う。

125. 金曜の 午後の課題に 救われる

今回1週間詰込み型で医学統計の授業、実習を行いました。純粋な感想は疲れました。眼性疲労で頭痛がひどかったです。ただ、最初は訳が分からなかった統計が後半では、問題を見てどの解析方法を用いれば良いか少しずつ分かるようになりました。また、諸事情により最終日に前半の課題を見直す機会がありましたが、書き方が稚拙だなど思い、成長を感じることができました。